



西山文庫新会員制の発足に際して

—会員のみなさまの再登録をお願いします—

文庫運営委員長 広原盛明

昨年9月の第3回総会において、西山文庫のNPO法人化をはじめセカンドステージの諸活動を軌道に乗せるため、これまで寄金会員制（文庫発足時に寄金をいただいた方を会員として登録）を、今年4月から会費会員制（個人会員：年3500円、3ヶ年10000円）へ移行することが決定されました。

これとともに西山文庫の一層の充実を図るべく、目下、次のような事業を実施に移しています。第1は、住宅営団資料を中核とする全30巻の「戦後復興期住宅政策資料」の復刻です。東京の日本経済評論社とすでに出版契約が締結され、関東5人、関西4人の計9人のメンバーで精力的な資料蒐集活動が始まっています。刊行は来年から3ヶ年で30巻の予定です。

第2は、今年9月に申請を予定している文庫のNPO法人化に向けての作業です。すでに京都府との協議をはじめ「NPOとボランティアの実務」（新日本法規）を著した池田直樹弁護士を招いて実務勉強会の開催など着々

と準備が進んでいます。

第3は、家族・居住・住宅の未来予測に関する研究プロジェクトです。会員のみなさまに出来るだけ多く参加していただくため、当面は研究メンバーを固定せず、各分野の専門家の報告をもとにオープンな討論を展開したいと考えています。第2回研究交流会は、昨年12月に納得工房の穂本敬子氏と石東直子会員を招いて、3階建住宅やコレクティブハウスに関する豊富な実践例をめぐって、これからの少子高齢化時代における家族と住まいのあり方について白熱した討論が行われました。

このように文庫のNPO法人化のためにも、また持続的な研究会活動や出版活動などのためにも安定した会員制度を確立することが求められており、みなさまには是非とも今回の会費会員制への再登録をお願いする次第です。

なお、これまでの会員の方々の継続・再登録と同時に新しい会員の募集も始めておりますので、身近な方やお知り合いの方をご紹介

第3回

積水ハウス総合住宅研究所と すまい・まちづくり文庫交流研究会

テーマ：家族の暮らしと住まい…その2

「住宅需要の将来展望」

三宅 醇氏（豊橋技術科学大学教授）

日時：4月23日（金） 14:00～

場所：総合住宅研究所3階B会議室

参加費：文庫会員 無料

積水ハウス社員 無料

非会員 会費 1000円（資料代含）

夏の学校・フォーラム開催予告！

西山先生がはじめられた生活空間計画学を講述、現地視察も行い、若い学生・院生にすまい・まちづくりの思想と理論を集中的に学んでもらう。

対象：建築・住居・都市計画専攻の学生・院生

期日：8月9・10・11日（2泊3日）

場所：総合住宅研究所会議室、西山文庫等

*詳しい内容は次回レターで、
ご案内いたします。